

糸

製品

ウールマーク、ウールマークブレンド、およびウールブレンドのラベルは、以下の製品区分の糸に適用される。

- 織糸（アパレルおよびインテリア繊維製品）
- 機械編糸（アパレルおよびインテリア繊維製品）
- 手編毛糸

ウールマークおよびウールマークブレンドのラベルは、寝具用糸に適用される。

ウールマークまたはウールマークブレンドのラベルは、以下の製品区分の糸に適用される。

- 敷詰めカーペット（タイルを含む）
- ラグおよび敷物

サブブランド資格

特定のサブブランドプログラムの要件は、該当する追加品質基準に記載されている。特定のサブブランド最終製品での使用に適したものとして販売される糸には、以下の表示を添付する。

この糸は、適切なプロセスに従って織り上げ、編み上げ、仕上げた場合、（該当するサブブランド名を記載する）の衣類製造での使用に適しています。

品質基準

すべての品質基準を必ず満たさなければならない。

ウールマークブレンドおよびウールブレンド・ラベルの付いた糸の品質基準は、記載されている場合を除き、ウールマークと同じである。

A. 衣類用糸－織糸および編糸（手編を含む）

特性	試験方法	合格基準
羊毛混用率 (%：以上)	155	ウールマーク 新毛 100% ウールマークブレンド 新毛 50% ウールブレンド 新毛 30%
非毛繊維混用率： (%：未満)	155	ウールマークブレンド 50% ウールブレンド 70%
摩擦堅牢度－乾燥 汚染（級：以上） 淡色を除く	165	3-4
耐光堅牢度 ブルースケール参照（級：以上） 未染色、漂白糸を除く	5	標準濃度の 1/12 より濃い色： 4 標準濃度の 1/12 より明るい色、または同じ色： 3 鮮やかなパステルカラー： 標準濃度の 1/12 より暗い色： 3 標準濃度の 1/12 より明るい色、または同じ色： 2-3

注

1. ウールマーク TM155：羊毛混用率

ウールマークラベルについては、必要に応じて、品質基準 F-1、F-2、F-3、または F-4 を参照する。

ウールマークブレンド・ラベルについては、品質基準 F-5 を参照する。

ウールブレンド・ラベルについては、品質基準 F-7 を参照する。

装飾繊維

純粋に装飾用のウールマークおよびウールマークブレンド・ラベルの付いた糸には、非毛繊維の混用率が記載される。

2. ウールマーク TM5：耐光堅牢度

染糸にのみ適用される。未染色の漂白糸については評価しない。

オーストラリアおよび南アフリカで販売される製品では、標準濃度の 1/3 より濃い色については 5 級、標準濃度の 1/3～1/12 の色については 4 級が要求される。

鮮やかなパステルカラー：

ザ・ウールマーク・カンパニーの濃度参照カードに記載された濃度（鮮やかなパステルカラー）

および以下明度での中間階調だけが含まれる。その他の階調は、Woolmark Management Group に事前照会しない限り、明るいパステルに分類されない。

3. ウールマーク TM165：摩擦堅牢度

標準濃度の 1/12 より濃い染糸にのみ適用される。染色濃度が不確かな場合も、試験を実施しなければならない。

4. 紡毛紡績糸

すべての紡毛紡績糸を試験前に洗い上げ、プロセスオイルを除去する。抽出分 2%以上（IWTO-10 による試験）のすべての糸を試験前に洗い上げ、プロセスオイルを除去する。

洗い上げは、以下の手順で実施する。(1) フレーク石けんと脱イオン水または蒸留水を使用して、1g/L の石けん水を用意する。(2) 一束の糸を石けん水に入れ、2～3 分間やさしく絞る。

(3) 水道水を5分間流しながら糸をすすぐ。(4) 余分な水を脱水し、60°Cを超えないオーブンの中で1時間、または室温で一晩、平干しする。

「ドライクリーニング」取扱表示の糸

特性	試験方法	合格基準
水堅牢度（未染色、漂白糸を除く）	6	
変退色（級：以上）		3-4
羊毛汚染（級：以上）		3
綿汚染（級：以上）		3
他繊維汚染（級：以上）		3（ブレンドのみ）

注

1. 取扱表示

製品の取扱表示（言葉またはシンボル）で「ドライクリーニング」および「手洗い」の両方を示す場合、その製品は両方の表示要件を満たさなければならない。

2. ウールマーク TM6：水堅牢度

染色にのみ適用される。未染色の糸、漂白糸については評価しない。

3. 羊毛紡績糸

すべての羊毛紡績糸を試験前に洗い上げ、プロセスオイルを除去する。抽出分 2%以上（IWTO-10 による試験）のすべての糸を試験前に洗い上げ、プロセスオイルを除去する。

洗い上げは、以下の手順で実施する。(1) フレーク石けんと脱イオン水または蒸留水を使用し、1g/L の石けん水を用意する。(2) 一束の糸を石けん水に入れ、2~3 分間やさしく絞る。(3) 水道水を 5 分間流しながら糸をすすぐ。(4) 余分な水を脱水し、60°C を超えないオープンの中で 1 時間、または室温で一晩、平干しする。

「手洗い」取扱表示の糸

特性	試験方法	合格基準
手洗い堅牢度（未染色、漂白糸を除く）	250	
変退色（級：以上）		3-4
羊毛汚染（級：以上）		4
他繊維汚染（級：以上）		3-4（ブレンドのみ）
湿潤アルカリ堅牢度（未染色、漂白糸を除く）	174	
変退色（級：以上）		3-4
羊毛汚染（級：以上）		4
他繊維汚染（級：以上）		3-4（ブレンドのみ）

注

1. ウールマーク TM250：手洗い堅牢度

染色にのみ適用される。未染色の糸、漂白糸については評価しない。

2. ウールマーク TM174：湿潤アルカリ堅牢度

染色にのみ適用される。未染色の糸、漂白糸については評価しない。

3. 紡毛紡績糸

すべての紡毛紡績糸を試験前に洗い上げ、プロセスオイルを除去する。抽出分 2%以上（IWTO-10 による試験）のすべての糸を試験前に洗い上げ、プロセスオイルを除去する。

洗い上げは、以下の手順で実施する。(1) フレーク石けんと脱イオン水または蒸留水を使用して、1g/L の石けん水を用意する。(2) 一束の糸を石けん水に入れ、2~3 分間やさしく絞る。

(3) 水道水を 5 分間流しながら糸をすすぐ。(4) 余分な水を脱水し、60°C を超えないオープンの中で 1 時間、または室温で一晩、平干しする。

特性	試験方法	合格基準				
		手編糸および機械編糸			織糸	
		セーター カーディガン ベスト アクセサリ	ソックス ストッキング グ、 タイツ 肌着 シャツ ブラウス ナイトウェア	スラックス レギンス スカート ドレス ジャケット コート ガウン	シャツ、ブ ラウス、ナ イトウェア を除くすべ ての製品	シャツ ブラウス ナイトウェ ア
寸法変化率-フェルト (%)	31					
巾		DC < +5	DC < +5	DC < +5	DC < +5	DC < +5
丈		-5 < DC	-5 < DC	-5 < DC	-5 < DC	-5 < DC
面積		-8 < DC	-8 < DC	-8 < DC	-8 < DC	-8 < DC
洗濯サイクルの回数およびタイプ		1 x 7A	1 x 7A	1 x 7A	1 x 7A	1 x 7A

注

1. ウールマーク TM31

フェルトサイクルの前に、1 x 7A 緩和サイクル（TM31 を参照）を実施する。

-5 < DC は、収縮を 5% 未満に抑えなければならないことを示す。

DC < 5 は、洗濯時の伸びを 5% 未満に抑えなければならないことを示す。

フェルト寸法変化率は、TM31 に示した緩和寸法に基づいて計算される。

「洗濯機洗い」取扱表示の糸

特性	試験方法	合格基準
機械洗濯堅牢度（未染色、漂白糸を除く）	193	
変退色（級：以上）		3-4
羊毛およびナイロン汚染（級：以上）		4
他繊維汚染（級：以上）		3-4
湿潤アルカリ堅牢度（未染色、漂白糸を除く）	174	
変退色（級：以上）		3-4
羊毛汚染（級：以上）		4
他繊維汚染（級：以上）		3-4

注

1. ウールマーク **TM193**：洗濯機洗い堅牢度

染色にのみ適用される。未染色の糸、漂白糸については評価しない。

2. ウールマーク **TM174**：湿潤アルカリ堅牢度

染色にのみ適用される。未染色の糸、漂白糸については評価しない。

3. 紡毛紡績糸

すべての紡毛紡績糸を試験前に洗い上げ、プロセスオイルを除去する。抽出分 2%以上（IWTO-10による試験）のすべての糸を試験前に洗い上げ、プロセスオイルを除去する。

洗い上げは、以下の手順で実施する。(1) フレーク石けんと脱イオン水または蒸留水を使用して、1g/Lの石けん水を用意する。(2) 一束の糸を石けん水に入れ、2~3分間やさしく絞る。(3) 水道水を5分間流しながら糸をすすぐ。(4) 余分な水を脱水し、60°Cを超えないオーブンの中で1時間、または室温で一晩、平干しする。

特性	試験方法	合格基準					
		手編糸および機械編糸			織糸		
		セーター カーディガン ベスト アクセサリ	ソックス ストッキング タイツ 肌着 シャツ ブラウス ナイトウェア	スラック ス レギンス スカート ドレス ジャケット ト コート ガウン	シャツ、ブラウス、ナイトウェアを除くすべての製品	シャツ ブラウス ナイトウェア	
寸法変化率—緩和 (%)	31	巾	-	-	-	-	-
丈		-	-	-	-	-	
洗濯サイクルの回数およびタイプ		1×7A	1×7A	1×7A	1×7A	1×7A	
寸法変化率—フェルト (%)							
巾		DC < +5	DC < +5	DC < +5	DC < +5	DC < +5	
丈		-5 < DC	-5 < DC	-5 < DC	-5 < DC	-5 < DC	
面積		-8 < DC	-8 < DC	-8 < DC	-8 < DC	-8 < DC	
洗濯サイクルの回数およびタイプ		2×5A	5×5A	3×5A	3×5A	5×5A	

注

1. 羊毛が防縮処理されていない限り、ウールマーク付きの糸に耐洗濯性は表示されない。

2. ウールマーク **TM31**：寸法安定性

-5 < DCは、収縮を5%未満に抑えなければならないことを示す。

DC < 5は、洗濯時の伸びを5%未満に抑えなければならないことを示す。

3. 評価

洗濯機洗い取扱表示のあるすべての糸は、取扱表示評価を行う前に、ウールマーク TWC-TM31 の指示どおりに編み上げ、仕上げなければならない。測定は、緩和した試料に基づく（1 x 7A 後）。

マシンウォッシュブル手編毛糸のラベル

ラベルまたはボールバンドの取扱説明

ラベルまたはボールバンドには、以下の注記（または同等の内容）を記載する。

「実際の衣類の編み作業を開始する前に試験パネル（約 10cm^2 のメリヤス編み）を編み上げて洗濯し、それによって張りをチェックすることを強くお勧めします。」

糸に合った針番手を推奨する。

以下のように、乾燥手順を示す。

「吊り干ししないでください。衣類の形をやさしく整え、平干しして乾燥させます。」

濃度参照カード

濃度参照カード、納品書、その他の関連項目に、以下の表記を記載する。

「この糸は、適切なプロセスに従って編み上げて仕上げた場合、マシンウォッシュブルニットウェア用のウールマーク、ウールマークブレンド、ウールブレンド品質基準を満たす衣類での使用に適しています。」

「洗濯機洗いおよびタンブル乾燥」取扱表示の糸

特性	試験方法	合格基準
機械洗濯堅牢度（未染色、漂白糸を除く）	193	
変退色（級：以上）		3-4
羊毛およびナイロン汚染（級：以上）		4
他繊維汚染（級：以上）		3-4
湿潤アルカリ堅牢度（未染色、漂白糸を除く）	174	
変退色（級：以上）		3-4
羊毛およびナイロン汚染（級：以上）		4
他繊維汚染（級：以上）		3-4

注

1. ウールマーク TM193：機械洗濯堅牢度

染色糸にのみ適用される。未染色の糸、漂白糸については評価しない。

2. ウールマーク TM174：湿潤アルカリ堅牢度

染色糸にのみ適用される。未染色の糸、漂白糸については評価しない。

紡毛紡績糸

すべての紡毛紡績糸を試験前に洗い上げ、プロセスオイルを除去する。抽出分 2%以上（IWTO-10 による試験）のすべての糸を試験前に洗い上げ、プロセスオイルを除去する。

洗い上げは、以下の手順で実施する。(1) フレーク石けんと脱イオン水または蒸留水を使用して、1g/L の石けん水を用意する。(2) 一束の糸を石けん水に入れ、2~3 分間やさしく絞る。(3) 水道水を 5 分間流しながら糸をすすぐ。(4) 余分な水を脱水し、60°C を超えないオープンの中で 1 時間、または室温で一晩、平干しする。

特性	試験方法	合格基準				
		手編糸および機械編糸			織糸	
		セーター カーディガン ベスト アクセサリ	ソックス ストッキング グ、 タイツ 肌着 シャツ ブラウス ナイトウェア	スラックス レギンス スカート ドレス ジャケット コート ガウン	シャツ、ブ ブラウス、ナ イトウェア を除くすべ ての製品	シャツ ブラウス ナイトウェ ア
寸法変化率—緩和（%） 巾 丈	31	-	-	-	-	-
洗濯サイクルの回数およびタイプ		1 × [7A+TD]	1 × [7A+TD]	1 × [7A+TD]	1 × [7A+TD]	1 × [7A+TD]
寸法変化率—フェルト（%） 幅）		DC < +5	DC < +5	DC < +5	DC < +5	DC < +5
丈		-5 < DC	-5 < DC	-5 < DC	-5 < DC	-5 < DC
面積		-8 < DC	-8 < DC	-8 < DC	-8 < DC	-8 < DC
洗濯サイクルの回数およびタイプ		5 × [5A+TD]	5 × [5A+TD]	5 × [5A+TD]	5 × [5A+TD]	5 × [5A+TD]

注

1. ウールマーク TM31：寸法安定性

羊毛が防縮処理されていない限り、ウールマーク付きの糸に「洗濯機洗いおよびタンブル乾燥」は表示されない。

-5 < DC は、収縮を 5%未満に抑えなければならないことを示す。

DC < 5 は、洗濯時の伸びを 5%未満に抑えなければならないことを示す。

2. 評価

「洗濯機洗いおよびタンブル乾燥」取扱表示のあるすべての糸は、取扱表示評価を行う前に、ウ

ールマーク TWC-TM31 の指示どおりに編み上げ、仕上げなければならない。測定は、緩和した試料に基づく（1 x 7A + 1 x タンブル乾燥の後）。

洗濯機洗いおよびタンブル乾燥手編毛糸のラベル

ラベルまたはボールバンドには、以下の注記（または同等の内容）を記載する。

「実際の衣類の編み作業を開始する前に試験パネル（約 10cm²のメリヤス編み）を編み上げて洗濯し、タンブル乾燥して、それによって張りをチェックすることを強くお勧めします。」

糸に合った針番手を推奨する。

以下のように、洗濯機洗いおよび乾燥手順を示す。

「最高 40°C で洗濯機洗いし、タンブル乾燥機の「中温」または「低温」設定を使用してください。高温設定を使用してタンブル乾燥しないでください。」

濃度参照カード

濃度参照カード、納品書、その他の関連項目に、以下の表記を記載する。

「この糸は、適切なプロセスに従って編み上げて仕上げた場合、マシンウォッシュャブルおよびタンブル乾燥ニットウェア用のウールマークおよびウールマークブレンド品質基準を満たす衣類での使用に適しています。」

糸は、寸法変化率のみに基づいて判定される。

B. 家具および寝具用糸

特性	試験方法	合格基準
羊毛混用率 (% : 以上)	155	ウールマーク : 新毛 100% ウールマークブレンド : 50%
非毛繊維混用率 (% : 未満)		ウールマークブレンド : 50%
摩擦堅牢度 湿・乾 汚染 (級 : 以上) 淡色を除く	165	3-4
耐光堅牢度 (未染色、漂白糸を除く) ブルースケール参照 (級 : 以上)	5	標準濃度の 1/12 より濃い色 : 5 標準濃度の 1/12 より濃いか、または同じ色 : 4
		鮮やかなパステルカラー : 標準濃度の 1/12 より暗い色 : 3 標準濃度の 1/12 より濃いか、または同じ色 : 2-3
シャンプー堅牢度 (級 : 以上) 淡色を除く	233	3-4

注

1. ウールマーク TM155 : 羊毛混用率

ウールマークラベルについては、必要に応じて、品質基準 F-1、F-2、F-3、または F-4 を参照する。

ウールマークブレンド・ラベルについては、品質基準 F-5 を参照する。

装飾繊維

純粹に装飾用のウールマークおよびウールマークブレンド・ラベルの付いた糸には、非毛繊維の混用率が記載される。

2. ウールマーク TM5 : 耐光堅牢度

染色にのみ適用される。未染色の糸、漂白糸については評価しない。

オーストラリアおよび南アフリカで販売される製品では、標準濃度の 1/3 より濃い色については 5 級、標準濃度の 1/3~1/12 の色については 4 級が要求される。

鮮やかなパステルカラー :

ザ・ウールマーク・カンパニーの濃度参照カードに記載された濃度 (鮮やかなパステルカラー) および以下明度での中間階調だけが含まれる。その他の階調は、Woolmark Management Group に事前照会しない限り、明るいパステルに分類されない。

3. ウールマーク TM165 : 摩擦堅牢度

標準濃度の 1/12 より濃い染色にのみ適用される。

4. ウールマーク TM233: シャンプー染色堅牢度

標準濃度の 1/12 より濃い染色にのみ適用される。

5. 防虫性 : ウールマーク TWC-TM27 およびウールマーク TWC-TM28

品質基準 CP-4 を参照。オーストラリア、ニュージーランド、南アフリカのみで適用される。

6. 紡毛紡績糸

すべての紡毛紡績糸を試験前に洗い上げ、プロセスオイルを除去する。抽出分 2%以上 (IWTO-10 による試験) のすべての糸を試験前に洗い上げ、プロセスオイルを除去する。

洗い上げは、以下の手順で実施する。(1) フレーク石けんと脱イオン水または蒸留水を使用して、1g/L の石けん水を用意する。(2) 一束の糸を石けん水に入れ、2~3 分間やさしく絞る。

(3) 水道水を 5 分間流しながら糸をすすぐ。(4) 余分な水を脱水し、60°C を超えないオープン

の中で1時間、または室温で一晩、平干しする。

C. カーペットおよびラグまたは敷物用糸

特性	試験方法	合格基準
羊毛混用率 (% : 以上)	155	ウールマーク : 新毛 100% ウールマークブレンド : 新毛 50%
非毛混用率 : (% : 未満) ポリアミド 複合ポリエステル ポリプロピレン その他の天然繊維		ウールマークブレンド : 新毛 50% (未満)
シャンプー染色堅牢度 (淡色を除く) 変退色 (級 : 以上)	233	4
羊毛汚染 (級 : 以上)		3-4
ポリアミド汚染 (級 : 以上)		3-4 (ブレンド製品のみ)
ポリエステル汚染 (級 : 以上)		3-4 (ポリエステル混の場合のみ)
ポリプロピレン汚染 (級 : 以上)		3-4 (ポリプロピレン混の場合のみ)
油脂分 (% : 以下)	136	1.0 ポリエステルまたはポリプロピレン混 : 1.2
摩耗による質量損失 : (mg/1000 摩擦 : 以下)	283	ウールマーク : 70 ウールマークブレンド : 45
耐光堅牢度 (級 : 以上)	133	標準濃度 : 5 標準濃度の 1/12 未満 : 4 初期退色 : 3

注

1. ウールマーク TM155 : 羊毛混用率

ウールマークラベルについては、必要に応じて、品質基準 F-1、F-2、F-3、または F-4 を参照する。

ウールマークブレンド・ラベルについては、品質基準 F-5 を参照する。

装飾繊維

純粋に装飾用のウールマークおよびウールマークブレンド・ラベルの付いた糸には、非毛繊維の混用率が記載される。

その他の繊維 :

上記の品質基準を満たすが、指定外の非毛繊維を含む製品は、Woolmark Management Group に問い合わせ、審査を受ける。

ポリエステル :

複合低融点シースポリエステルのみが認められる。繊維は、羊毛と密接混合する。

2. ウールマーク TM233 : シャンプー染色堅牢度

標準濃度の 1/12 より濃い染糸にのみ適用される。

3. 「新」の使用

羊毛と密接混合したポリアミドおよびポリエステル繊維を含む製品では、製品が欧州連合 (EU) 加盟国で販売される場合、「新」という単語は繊維混成率では使用されない。

4. ウールマーク TM136 : 溶剤 (DCM) 抽出

ウールマークブレンド製品では、ピュアウールより高い結果が出ることもある。ポリプロピレンを含むブレンドでは、メタノールを抽出溶剤として使用しなければならない。この場合、1.2%を最高とする。

5. 防虫性 : ウールマーク TWC-TM27 およびウールマーク TWC-TM28

品質基準 CP-4 を参照。オーストラリア、ニュージーランド、南アフリカのみで適用される。

6. 紡毛紡績糸

すべての紡毛紡績糸を試験前に洗い上げ、プロセスオイルを除去する。抽出分 2%以上 (IWTO-10 による試験) のすべての糸を試験前に洗い上げ、プロセスオイルを除去する。

洗い上げは、以下の手順で実施する。(1) フレーク石けんと脱イオン水または蒸留水を使用して、1g/L の石けん水を用意する。(2) 一束の糸を石けん水に入れ、2~3 分間やさしく絞る。(3) 水道水を 5 分間流しながら糸をすすぐ。(4) 余分な水を脱水し、60°C を超えないオープンの中で 1 時間、または室温で一晩、平干しする。

追加取扱表示：防虫性—ウールマーク TWC-TM27 およびウールマーク TWC-TM28

特性	試験方法	合格基準
防虫性	27, 28	品質基準 CP-4 を参照

ウールマークまたはウールマークブレンド・カーペット用糸に防虫性（または同等）の表示を行う場合、販売国に適用される CP-4 の要件を満たさなければならない。

カーペット、ラグ、敷物用糸の試験および報告基準

以下の表に記載された試験方法を使用して、すべての試料を試験しなければならない。ただし、試験対象の特性には、合格または不合格の条件はない。ライセンシーは、適切な方法に応じてすべての試料を試験し、結果を顧客に報告する。

製品がガイドライン性能水準に達しなかった場合は、ライセンシーへの報告書で強調表示しなければならない。要請があった場合、ザ・ウールマーク・カンパニーは、コンサルティングに関する通常の商業的取り決めの下で、契約製品の性能を向上させるための助言と支援をライセンシーに提供することができる。

特定の生地を承認または拒否する決定は、生地の製造者と顧客との合意に基づく。ザ・ウールマーク・カンパニーは、そのような問題を巡って両者の仲裁を行うことはない。

特性	試験方法	ガイドラインレベル
摩擦堅牢度 (級：以上) 未染色を除く	232	湿： 3 乾： 3-4
水堅牢度 (級：以上) 未染色を除く	6	変退色： 4
冷水による汚染 (級：以上) 未染色およびバーバー製品のみ	256	3-4
油脂分 (%：以下) 注 4 を参照。	136	1

注

1. ウールマーク TM232：摩擦堅牢度

この試験は、未染色の糸では要求されない。

2. ウールマーク TM6：水堅牢度

この試験は、未染色の糸では要求されない。

3. ウールマーク TM256：冷水による汚染

この試験は、未染色またはバーバー製品で使用される糸に適用される。

4. ウールマーク TM136：DCM 抽出分

ウールマークブレンド製品では、高めの結果が出ることもある。ウールマーク TWC-TM136 の付録 1 のガイドラインを参照する。

標準濃度の 1/12 より薄いか、または同じ色では、最高抽出率は 1.0% である。